

# 平成 16 年度事業計画

## — 一般会計 —

### 1 管理事業（総括的事業）

#### 国際プラザ助成事業

本市で行われる民間団体等のコンベンション，国際交流事業に対して助成金を交付する。  
コンベンションホールの運営

講演会，各種セミナー等の開催に係る会場を有償で提供する。（230 m<sup>2</sup>）

広報誌「時計台前から」の発行（年4回，3,500部/回）

賛助会員制度の充実（年会費：団体1口20,000円・個人1口3,000円）

<平成16年2月末現在会員数> 団体会員 348団体，個人会員 1,108人

#### 海外都市情報の収集

姉妹都市等の海外都市情報を収集し，市民等に提供する。

インターネットを利用した各種情報の発信

ホームページを活用し，札幌の国際交流やコンベンションに関する情報を市民等に提供する。

#### 国際プラザ市民会議の実施

平成14年10月に札幌市が策定した「国際化推進プラン」に基き，当財団が市民と協働して取り組むべきことについて，市民と意見交換，検討を行う。

### 2 市民交流事業

#### 交流促進プログラム

在札外国人等を講師に講演会，セミナー等を開催し，国際交流の促進を図る。

#### サロン関連事業

在札の外国人を囲み，言語を通して交流を深めるほか，サロンの情報・相談機能の充実を図る。

- ・ レットトーク・プログラム（英語，中国語，ハングル，ロシア語，ドイツ語，日本語）の実施

- ・ 閲覧図書の実施

#### プラザボランティア事業

ホームステイ制度及び外国語ボランティア制度の充実を図る。

#### 国際協力プログラム

- ・ NGO活動理解促進事業

地域のNGOと全国規模で活動しているNGO，それぞれの活動を市民に対して広く紹介し，NGOへの理解促進を図るため，セミナー等を実施する。

#### 札幌 - ポートランド姉妹都市提携 45 周年記念事業

ポートランド市との姉妹都市提携 45 周年を記念し，友好を深めるため，市民訪問団の募集等を行う。

#### 姉妹都市協会事務局の運営

#### 北東アジア交流促進事業

北東アジア地域各国との相互理解及び交流を促進するため各種事業を実施する。

- ・ 「韓国を知るセミナー」，「中国を知るセミナー」，「ロシアを知るセミナー」等の実施

#### 人材育成プロジェクト

- ・ 北東アジア・米国学生集中講座の実施

日・米・露・中・韓の5カ国の大学生を招聘し，共通認識の醸成と相互理解を目的として，夏期集中講座を実施する。

- ・ 大学生英語研修派遣事業の実施

英語の運用力の向上と他国の社会，文化等の理解促進により国際的視野の拡大を図るため，英語圏の大学に札幌圏内の大学生を派遣する。

#### 中東セミナーの実施

中東諸国の理解促進に資するセミナー等を(財)中東調査会と共催する。

#### 国際交流団体及び関係団体とのネットワーキング化の推進

札幌を中心に活動している各種交流団体の実態調査を行い、それらを取りまとめ、当財団ホームページ上で公開する。

#### 札幌圏大学国際交流フォーラム事務局の運営

札幌圏に所在する大学間の国際交流に関する情報ネットワーク化を支援する。

#### 総合学習受入・派遣事業

小、中、高等学校における総合学習プログラム(国際理解教育)に関する支援及び国際交流員等の派遣を実施する。

#### JICA受託事業

JICA青年招聘事業の中の地方一貫型コースを受託し、研修とホームステイ交流等を実施する。また、JICA奨学生を対象としたセミナー等を実施する。

#### ワールドキャラバンの実施

国際交流員の出身国の文化を市民に広く紹介するため、1日間、各国ブース等を設けるとともに、併せてパネル展、料理教室等を実施する。

#### 英文ロードマップ制作

札幌市内の英文ロードマップを制作し、在住外国人や外国人旅行者を対象に販売する。

### 3 コンベンション事業

#### コンベンション誘致促進事業

コンベンション都市としての優位性をアピールし、札幌へのコンベンション誘致及び宣伝活動を行う。

- ・ 第14回国際ミーティングエキスポへの出展  
北海道全体としてのコンベンション誘致強化を目指すため、同見本市へ北海道及び道内都市と共同で実行委員会を組織し出展する。
- ・ IT&CMAへの出展  
アジア最大のコンベンション・インセンティブ見本市(開催地:バンコク)に出展する。
- ・ コンベンション誘致のための海外や国内首都圏等プロモーション及び資料等作成
- ・ 海外キーパーソンを本市へ招致
- ・ 登録主催者に対してメールマガジンを配信する。
- ・ キーパーソン招聘による講演会等の開催
- ・ コンベンションビューローニュースレター(パノラマ SAPPORO)の発行
- ・ 外資系企業等のインセンティブツアーの誘致

#### コンベンションボランティア研修派遣事業

誘致強化に向けて支援体制の質的向上を図るためボランティアを養成し、コンベンションへ派遣する。

#### コンベンション主催者への支援

コンベンション主催者に対し、運営相談、資料提供、行政機関との調整等の支援を行う。

#### 国際コンベンション開催支援

札幌で開催される国際コンベンションの運営を支援する。

#### ホスピタリティー事業

外国からのコンベンション参加者に対し、空港や駅に設置する出迎えカウンターによる案内支援や市民をあげた歓迎の意を表す歓迎幕を設置する。

#### コンベンション開催意向調査の実施

コンベンション開催状況を把握し、誘致を効率的に行うための基礎資料を整備する。

#### コンベンション誘致促進助成事業

助成金の交付が開催決定の要因になるもの、また既に本市での開催が決定しているコンベンションで、関連する新たなコンベンションの本市開催につながるものに助成金を交付する。

#### 国際情報コーナーの運営

JRタワー1階に開設。主に外国人向け観光情報、生活情報の提供を行う。

## 4 プラザ i 事業

### プラザ i の運営

MNビル1階に開設。来札外国人，市民等への各種情報の提供

- ・ 観光情報の提供
- ・ 生活情報等の提供
- ・ 海外情報等の提供

### 情報提供資料の作成

ボランティアとの共同作業により，窓口での提供資料等を作成

- ・ ファイル資料の英訳及び改訂
- ・ 閲覧用英訳資料の作成
- ・ 販売資料の作成（トレッキング&温泉ガイド，ユースホステルガイド等）

## 5 フィルムコミッション事業

### ロケーション誘致・支援

映画等の映像関連のロケーション（撮影所外での撮影）を誘致し，本市の集客交流産業の推進を図るとともに，映像産業の振興並びに市民のホスピタリティー意識の向上を図る。

- ・ フィルムコミッションフォーラムの実施
- ・ ホームページの運営
- ・ 釜山フィルムコミッションショーケースへの参加  
海外への誘致活動の一環として出展
- ・ 全国フィルムコミッション連絡協議会への参加

### ボランティアエキストラ等の情報管理

- ・ ボランティアエキストラの募集，管理，研修
- ・ ロケーション場所，協力施設の募集，管理
- ・ ニュースレターの発行

## 6 世界貿易センター事業

### WTC サUPPORTの運営

地場中小企業の国際化を支援し，経済レベルでの都市交流を促進することにより，地場産業の活性化を図ることを目的に平成8年10月1日開設

- ・ 世界貿易センター連合総会参加  
WTC連合会員として，総会へ出席
- ・ 世界貿易センター業務研究会参加  
WTC業務の統一基準，サービス内容を検討する業務研究会に出席
- ・ WTCクラブの運営  
経済ミッションの受入れ及び会員企業相互の交流の場として設置

### 情報受信・発信事業

WTC連合オンライン等を利用して，貿易関連情報の受発信を行い，会員とのネットワークを構築し，ビジネス活動を支援するため各種事業を実施

- ・ 貿易相談の実施
- ・ WTC連合オンラインの運用
- ・ ライブラリーの設置
- ・ WTCニュースレター（Sapporo SIGHT）の発行
- ・ WTC JAPAN貿易引合掲示板の運用

### WTCカレッジ事業

国際的に活躍できる貿易のエキスパートを育成することを目的に，貿易実務や英語講座等，各種総合的かつ体系的プログラムを会員企業対象に実施

- ・ 国際ビジネスマン養成講座の実施

- ・ W T C キョンギスウォン紹介セミナーの実施  
W T C サッポロと姉妹提携のあるW T C キョンギスウォンを紹介し、韓国とのビジネス交流を促進する。
  - ・ 海外進出企業セミナーの実施
  - ・ 英文ビジネスライティング講座の実施
  - ・ 中国商慣習・語学セミナーの実施
  - ・ 貿易実務基礎講座の実施
  - ・ 海外経済情報セミナーの実施
  - ・ 国際契約交渉講座の実施
- W T C 交流事業  
外国企業の道内進出の窓口として、各種プログラムを実施
- ・ 企業研修生の受入れ
  - ・ J I C A 研修生交流プログラム

## 札幌天神山国際ハウス特別会計

札幌市からの委託を受け、札幌天神山国際ハウスの管理・運営を行うとともに、各種交流事業を実施する。

### 学術交流事業

宿泊者の学術研究を支援するため、関係資料の提供、研究機関との調整を行うとともに、宿泊者による市民向け講演会、フォーラムを実施する。

### 国際化普及事業

国際ハウスボランティアと協働し、宿泊者の日本文化体験を実施する。

### 地域交流事業

観桜会、パネル展示等の事業を通し、市民と宿泊者との交流を促進するとともに、施設等を紹介することで、今後の利用促進を図る。

## 札幌コンベンションセンター特別会計

札幌コンベンションセンターの設置目的である集客交流の促進、地域経済の活性化及び市民文化の向上を推進するため、札幌市からの委託を受け、同センターのPR及び利用促進を図るとともに、施設の管理・運営を行う。

また、本年7月に「第2回国連軍縮札幌会議(仮称)」が開催されるのを受け、「Beautiful Japanese Heart Project」と題するパブリックアートプロジェクトを自主事業として実施し、平和への願いを示す旗の制作及び和太鼓演奏等を行う。

### 1 主な施設の規模及び稼働率

施設名	規模	収容人員	H15 予算 稼働率	H16 予算 稼働率
大ホール	2,607 m <sup>2</sup>	2,500 人	64.8%	70.3%
特別会議場	692 m <sup>2</sup>	700 人	42.4%	47.3%
中ホール	564 m <sup>2</sup>	600 人	64.5%	57.0%
小ホール	240 m <sup>2</sup>	191 人	50.5%	51.2%
中小会議室	15 室	12 ~ 320 人	50.2%	61.0%

## 2 平成 16 年度に開催される主なコンベンション

- ・ 第 2 回国連軍縮札幌会議（仮称） 約 100 人
- ・ 第 12 回北太平洋遡河性魚類委員会年次会議 約 200 人
- ・ 第 100 回日本精神神経学会総会 約 4,000 人
- ・ 第 93 回日本病理学会 約 2,500 人
- ・ 第 52 回日本輸血学会総会 約 2,000 人
- ・ 第 6 回日本褥瘡学会 約 3,000 人
- ・ 第 9 回日本緩和医療学会総会 約 1,500 人
- ・ 平成 17 年度日本農芸化学会大会 約 4,000 人
- ・ 第 52 回全日本広告連盟札幌大会 約 1,200 人

## コンベンション開催資金貸付事業特別会計

コンベンション主催者に対して、コンベンション開催資金の貸し付けを行う。

### 1 貸付の対象

- 主たる会場が札幌市内であること。
- 政治的及び宗教的活動を目的としないものであること。
- 札幌市外からの相当数の参加者が見込まれるものであること。
- その他理事長が必要と認めるものであること。

### 2 貸付条件

貸付金額

原則として 300 万円を限度として、総予算の 20%以内とする。

貸付期間

コンベンション終了後 1 カ月を越えない範囲までを期限として、原則、通算 2 年以内とする。

ただし、理事長が認めたときは、コンベンション終了後 3 カ月を限度として延長することができる。

返済方法

一括返済

貸付利率

無利息

連帯保証人

2 名